

2025年3月6日
株式会社ピエクレックス

第1回ピエクレックスカンファレンスで発表 アドベンチャーワールド「廃棄物ゼロパーク」構想を発表 ～ 同時にサステナブルな HAPPY PANDA 30th グッズを発売 ～

株式会社村田製作所の完全子会社である株式会社ピエクレックス（本社：滋賀県野洲市、代表取締役社長：玉倉大次）は、2025年2月12日開催の「第1回ピエクレックスカンファレンス」（@時事通信ホール）において、和歌山県にあるテーマパーク「アドベンチャーワールド」と連携し、「廃棄物ゼロパーク」構想を発表しました。この構想は、ピエクレックスが主導する循環インフラ「P-FACTS」（ピーファクト）を活用し、自然と資源が循環する持続可能なテーマパークの実現を目指すものです。廃棄物を出さず、資源を最大限に活用する循環型システムを確立し、次世代の環境負荷を最小限に抑えたテーマパークモデルを創造していきます。

■アドベンチャーワールド（アワーズ）による「廃棄物ゼロパーク」構想の発表の様子

「第1回ピエクレックスカンファレンス」会場には、環境・繊維産業関係者、報道陣、サステナブル経営に関心を持つ企業や団体など、多くの参加者が集まりました。発表では、アドベンチャーワールドを運営する、株式会社アワーズ 経営企画室室長・SDGs担当 GM 金崎 伸一郎様より、P-FACTSの技術を活用した「廃棄物ゼロパーク」構想が詳しく説明されました。



株式会社アワーズ 金崎 伸一郎 様



【アーカイブ動画ご視聴 URL】
<https://youtu.be/ZiJL5nUuCKw>

■P-FACTSを活用した「廃棄物ゼロパーク」構想の概要

本プロジェクトでは、以下の3つの柱を中心に、衣類の完全循環型リサイクルシステムを構築していきます。

1. 廃棄物の堆肥化と資源循環

- ✓ パーク内で発生する廃棄物（動物の排泄物・飲食店の食べ残しなど）を回収し、アドベンチャーワールドの既存の堆肥化システムを利用して P-FACTS の循環システムを共同開発。堆肥をパーク内外の農場へ提供し、農産物の生産を支援。

✓ パーク内のレストランなどで、環境負荷を抑えた農産物を提供し、循環型のフードシステムを確立。

2. サステナブルな繊維製品の開発と活用

✓ ピエクレックス繊維を使用したオリジナルグッズ・イベントグッズ・スタッフコスチュームを開発。

✓ パーク内のショップやオンラインで販売し、ゲストが循環型パークの仕組みに参加可能に。

3. ゲスト参加型の回収・リサイクルシステム

✓ パークおよび全国に回収 BOX を設置し、ゲストが使い終えた製品を回収

本プロジェクトを通じて、ピエクレックスとアドベンチャーワールドは、環境負荷の少ない持続可能なテーマパークの在り方を模索し、新たな価値を創造していきます。今後の展開については、随時発表してまいります。引き続きご注目ください。



■サステナブルなジャイアントパンダのグッズを発売

「廃棄物ゼロパーク」実現の第一弾として、ジャイアントパンダを始めとする、動物たちをモチーフにしたグッズを展開します。

- | | |
|--------------------------|--------------|
| ① HAPPY PANDA 30th バスタオル | 4,800 円 (税込) |
| ② ハッピーパンダ刺繍ハンドタオル | 1,400 円 (税込) |
| ③ ハッピーパンダ刺繍フェイスタオル | 2,400 円 (税込) |
| ④ イルカマグちゃん | 4,900 円 (税込) |

取扱店舗：アドベンチャーワールド パーク内ギフトショップ / アドベンチャーワールド公式オンラインショップ

※発売日については、アドベンチャーワールド公式 HP などでお知らせいたします。

これらの製品には、P-FACTS 対応のピエクレックス繊維素材を採用し、資源循環型のものづくりを促進しています。



■アドベンチャーワールドとは

アドベンチャーワールド（運営：株式会社アワーズ）は、和歌山県白浜町に位置する、動物・自然・人が共生する1978年開園のテーマパークです。パークテーマ「ここにスマイル未来創造パーク」を掲げ、動物たちとのふれあいや、自然との共生を大切にしたい体験を提供しています。パークでは、ジャイアントパンダ、ライオン、アミメキリン、バンドウイルカをはじめ、約120種・約1600頭の動物たちが生き生きと暮らしています。サファリワールド、マリンワールド、アニマルアクティビティなどを通じて、動物たちの生態を学びながら、来園者が自然とのつながりを実感できる環境を整えています。

■【HAPPY PANDA 30th】とは

1994年9月6日にジャイアントパンダ「永明（えいめい）・蓉浜（ようひん）」の2頭が来園、日中共同繁殖研究をスタートし、2024年9月6日に30周年を迎えました。これまでパンダファミリーをあたたく見守り、ご支援くださった皆様に心より感謝申し上げます。

おかげさまで、30年の共同繁殖研究により、アドベンチャーワールドでは17頭のパンダの育成に成功し、そのうち13頭が中国で新たなパートナーに出会い20頭以上の子孫が誕生、パンダファミリーの繁栄の輪が広がっています。この度、2024年9月6日～

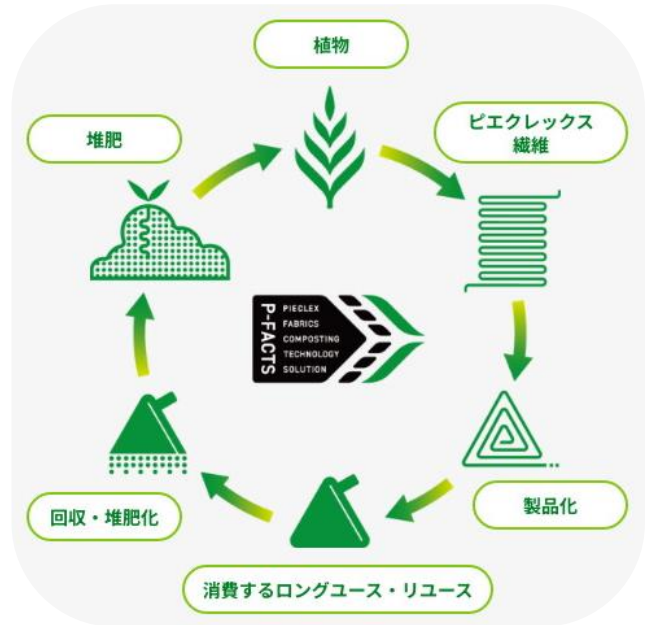
2025年2月28日までの6か月間を「HAPPY PANDA 30th」と銘打ち、記念のシーズンとして、これまでの取り組みの紹介や、ジャイアントパンダの魅力をさらに感じていただける様々なイベント、さらに皆様と共に、ジャイアントパンダの未来を考える企画を開催中です。



■「P-FACTS」(ピーファクト)について

「P-FACTS」(ピーファクト: PIECLEX FABrics Composting Technology Solution) は、ピエクレックス社が植物由来のポリ乳酸素材「電気の繊維」ピエクレックスを使用したアパレル製品や繊維製品を回収し、堆肥化までを一貫して行う循環インフラです。多くのパートナー企業、自治体、福祉施設、学校法人などのステークホルダーと連携し、既に運用が始まっています。

この循環インフラは、地域で使用された製品を地域で再利用する「地着地消地循」の考えに基づき、消費者が簡単に参加できる持続可能なファッション社会の実現を目指しています。「P-FACTS」に対応する製品には、「堆肥化し新しい植物を育む」ことを保証する P-FACTS 認証マーク(※①)が付与されており、環境にやさしい選択肢を提供しています。



※① P-FACTS 認証マーク

繊維が堆肥となり、新たな植物が芽吹く様子をデザインしています。

■大地を育み未来を紡ぐ「電気の繊維」ピエクレックスについて

「電気の繊維」ピエクレックスは、村田製作所の圧電技術「でんき」と帝人フロンティアの合成繊維技術「せんい」の融合によって誕生した新素材です。人の動きにより繊維が動くと微弱な電気を発生させ、抗菌効果(※②)を発揮します。さらに、ピエクレックスはトウモロコシやサトウキビなど植物由来のバイオプラスチックであるポリ乳酸を原料とし、微生物によって分解される生分解性(※③)を持っています。

また、私たちが用意している循環インフラ「P-FACTS」(ピーファクト)による回収により、自然環境にやさしい循環が可能です。これにより、着用するだけでテクノロジー体感と環境貢献を両立させることができます。

※② 抗菌効果とは、菌の増殖を抑える効果のことです。使用状況により効果は変わります。

※③ 生分解性とは、一定の条件下で水とCO₂に分解される性質を指します。国際規格であるISO 14855-1 (JIS K 6953-1) 規格に準拠しています

■株式会社ピエクレックスについて

株式会社ピエクレックスは、イノベーションを通じて世界に貢献する村田製作所の100%子会社として、企業ビジョン「“でんき(電気)のせんい(繊維)”で世界を変える」を掲げ、電気の繊維「ピエクレックス」を通じた革新を推進しています。当社は、村田製作所と帝人フロンティアの共同出資によって設立され、両社の強みを融合させた新素材「ピエクレックス」を開発しました。ピエクレックスは革新性ととも環境へのやさしさを兼ね備えており、アパレル、ヘルスケア、一般消費財、産業分野など、幅広い用途に応用可能です。

現在、ピエクレックスは多くの繊維関連企業と協力し、持続可能な社会の実現に向け、循環インフラ「P-FACTS」

(ピーファクト)の社会実装に取り組んでいます。P-FACTS 認証の製品を「着るだけ、使うだけ」で、地球にも人にもやさしい未来を実現するために、今後も新たな価値を創造し続け、社会に貢献してまいります。

ピエクレックス HP : <https://pieclex.com/>

公式 YouTube チャンネル : <https://www.youtube.com/channel/UCAoOivJOkh2MEDywpvSLXGA>

公式 X アカウント : https://x.com/PIECLEX_JP

公式 Instagram アカウント : https://www.instagram.com/pieclex_official/

«本件に関するお問い合わせ先»

株式会社ピエクレックス (担当 : 井上)

TEL : 077-586-8135 MAIL : information@pieclex.com